

事業活動収支計算書（企業会計的に経営分析）

（単位：百万円）

科 目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度決算
①売上総収入	50,714	52,020	52,865	55,919	56,925
学生生徒等納付金	10,772	11,003	11,202	11,368	11,604
手数料	587	494	435	449	458
寄付金	481	462	585	434	551
補助金	2,165	1,953	4,725	3,949	4,495
付随事業収入	548	532	532	550	402
医療収入	36,159	37,576	35,386	39,169	39,415
②一般管理費	50,211	51,767	52,092	54,631	56,723
人件費	22,325	23,013	23,119	23,379	23,541
教育研究経費（償却額含む）	4,572	4,347	4,425	4,556	4,958
医療経費（償却額含む）	20,098	21,237	21,072	23,419	24,558
管理経費（償却額含む）	3,216	3,170	3,476	3,277	3,666
③営業利益（①－②）	503	253	773	1,288	202
④営業外収入	468	693	500	406	481
受取利息・配当金	10	11	12	13	16
雑収入	458	682	488	393	465
その他の特別収入	0	0	0	0	0
資産売却差額	0	0	0	0	0
⑤営業外費用	315	408	271	273	183
借入金等利息	195	177	161	162	141
資産処分差額	114	213	108	107	36
徴収不能引当繰入額	6	3	2	4	4
徴収不能額（貸倒金）	0	15	0	0	2
⑥営業外収支（④－⑤）	153	285	229	133	298
⑦経常利益（③＋⑥）	655	536	1,001	1,421	500

キャッシュフロー	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度決算
⑧減価償却額（教育・医療・管理）	4,880	4,505	4,772	4,952	5,115
⑨資金余剰額（⑦＋⑧）	5,535	5,041	5,773	6,373	5,615

（注） ⑦経常利益…プラスであれば運転資金の増加、借入金の返済資金、新たな固定資産取得等に充てる。

※ 資金余剰額の中で「借入金、建物、備品等」の資本支的支出を賄うことができれば、繰越資金は増加する。